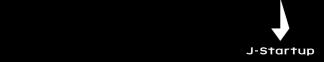


11-14 JUNE 2025 / PARIS

VIVA TECHNOLOGY 参加プログラム 募集案内・エントリー要項







VIVA TECHNOLOGY概要

Overview

会期 2025年6月11日(水)~6月14日(土)	
会場 Paris Expo Porte de Versailles Hall 1 & Hall 2.2 1 Place de la Porte de Versailles F-75015 Paris France	
主催 仏経済紙レゼコー、仏広告代理店ピュブリシス(世界最大手原	広告代理店の1つ)
✓ 2016年の第一回目の開催から45,000人以上の来場者数を記し続ける、スタートアップ関連として欧州トップクラスの ✓ 例年マクロン大統領が来訪するほか、過去にはイーロン・リアムス姉妹などの著名人やLVMH・Baidu・X等のCクランス国内外のイノベーションに関するキーパーソンが集ま圏アフリカからの参加者が多く、最近はアジアからの参加・ ✓ 大企業とスタートアップの共創・協業に焦点を置き、大企催者が提示した課題にスタートアップが解決策を示す「Cr	オープンイノベーションの祭典。マスク氏や元テニス選手のウィスが登壇・来場するなど、フラる。西、中央ヨーロッパと仏語者も増加。 業や公的機関などパートナー主nallenge」も開催。

2



VIVA TECHNOLOGY概要



参加人数	2024年の実績 ✓ 訪問者数:約165,000人(2023年・約150,000人) ✓ スタートアップ参加社数:13,500社 ※出展・展示に限らず ✓ 出展企業数:3,500社 ※大企業含む(2023年・2,800社) ✓ インベスター:2,000名 ✓ 参加国数:174 ✓ SNSリーチ数:20億人
公式HP	https://vivatechnology.com/
参考記事	✓ 2024年参考: ビジネス短信「ビバ・テクノロジー」に過去最多の日本企業が出展 https://www.jetro.go.jp/biznews/2024/06/37d063bcc60b192c.html https://www.jetro.go.jp/invest/newsroom/2024/8b0f30cd762db18c.html 2024年主催者開催報告リリース: https://wivatechnology.com/news/records-shattered-at-viva-tech-2024

Overview

VIVA TECHNOLOGYの魅力



2025 年は昨年の"Country of the Year" **の特別招待国枠**のフォローアップイヤーとして、欧州マーケットへの進出の勢いを継続し、またさらに飛躍させるためパビリオンを設置します。2024年の日系スタートアップのジャパン・パビリオンに出展のスタートアップの皆様は、出展にかかるジェトロのサポートの他、会場内で集客力の高いスペースでの出展が可能となり、またパビリオン内のピッチにご参加いただけます。





Overview

VIVA TECHNOLOGYの魅力



昨年の事例:ヘラルボニー社、パリに拠点設立

知的障がいを持つ作家のアート作品のライセンシング事業を行う同社は、2024年ビバテクノロジーに初出展。LVMHグループが主催するイノベーションアワードの「Employee Experience, Diversity & Inclusion」部門にて、日本企業として初めてアワードを受賞。昨年の出展を経て、初の海外拠点としてパリに事業所を設立。





(写真提供:ヘラルボニー社)

SERVICES

参加メリット



ジェトロでは下記のサービス(無料)を通じて採択企業の皆様をサポートいたします。

1 パビリオンの各社ブース設計・施工・基本備品の負担なく、無料で企業ブースを設置いただけます※1

現地パートナー企業と連携して参加企業と 3 来場者とのマッチングを実施します※3

2 会場内でのピッチセッション開催を通じて、より広い来場者への広報機会を提供します※2

ジェトロの世界中のネットワークを活かし、 4 メンタリングやマッチングのフォローアップを行 います※4

※1 基本装飾・施工費、基本備品レンタル費、電気代、本事業プログラムの利用費、入場チケット(上限あり)はジェトロで手配し、費用を負担します。ただし、宿泊費、渡航費、交通費、基本施工に含まれない備品、自社展示物、PR素材、配布物、その他変換器等の物品、展示品の輸送については各社負担となります。

※2・3 対象企業を限定させていただく場合がございます

※4 <u>ジェトロ・グローバル・アクセラレーション・ハブ</u>では、世界29拠点にハブを設置し、ジェトロの海外事務所と現地パートナーが連携して、①ブリーフィング、②メンタリング、③マッチング、④コワーキングスペースの貸与を無料で提供いたします。なお、フランスではコワーキングスペースの貸与は含まれていませんので予めご了承ください。



効果的な出展に向けて



VIVA TECHNOLOGY出展でできる繋がりやパートナーシップで欧州展開の促進を目指します。

- **) 個別メンタリング(オンライン):4月下旬~イベント前まで**
 - 事業戦略、ヨーロッパビジネスの位置づけ、目標をヒアリングの上で、 各社へイベントへの参加及びその後の欧州事業展開に向けたメンタリングを実施
 - ピッチデックへのアドバイス
- 事前マッチング:4月下旬~イベント中
 - ジェトロのマッチング支援では現地アクセラとヒアリングの上で実施(イベント前まで実施)
 - ジェトロのマッチング支援の他、 VVT公式アプリ等を活用し、出展前に会いたい企業とのアポを取るこ とを強くお勧めします
- ★会期中、ブースに常にとどまる必要はありませんので、**積極的に事前のアポ取りや他のブース、セッション、サ** イドイベント等をご訪問ください。
- ★本展示会の会期に併せて、**長期滞在の起業家支援プログラムを実施**します。**本展示会の出展サービスの一部では** ないので、ご関心ある方は別途お申込みください(3月下旬ごろの募集開始を予定)。また、**長期滞在プログラムに** はVIVA TECHNOLOGY出展は含まれておりませんので、同プログラムへのお申込みを検討されている方で出展を 希望される方は、別途こちらにもお申し込みください。

APPLICATION

募集概要



- ◆ 採択企業数:20社(予定)
 - ご提出いただいたエントリーフォーム・ピッチデック・ショートビデオ(1~2分程度)の情報を基に審査基準に則り、複数人で審査・採択します。
 - 採択者は4月中旬頃を目途に決定します。採択・不採択に関わらず、応募者全員に対し事務局から結果通知を 行います。
 - J-Startup企業は、原則審査不要で参加が可能となります。※カンファレンスとの親和性、出展目的等によっては、ご期待に沿えない可能性があるため、参加をお断りする場合があります。
 - 個別に電話等でのヒアリングや追加の資料提供を依頼させていただく可能性があります。

◆ 審査基準(一部抜粋)

- 展示会との親和性
- 製品・サービス・テクノロジーのフランス(欧州)市場の課題/ニーズへの適合性
- 説得力のあるバリュー・プロポジション(独自性・競合優位性・技術力・スケーラビリティ)
- ビジネスモデル (欧州 (世界) 市場への適合性・柔軟性)
- トラクション(ユーザー数、顧客数など市場の需要)またはディープテックの場合はPoC実績
- チーム力・モチベーション(英語力、スキル、経験、情熱、本展示会/フランス/欧州市場へのコミット)

APPLICATION REQUIREMENT

プログラム応募資格



募集対象は以下の1.~7.の全てを満たす方とします。

プログラム参加において、本書に定めのない事項については<u>ジェトロ海外見本市出品要綱</u>によるものとします。

- 1. グローバルビジネスを視野に入れているスタートアップ企業であり、経営者等の役員や海外展開の責任者等、当該企業の意思決定に権限を有する者が現地プログラムに参加できること。
- 2. ターゲット業種・ステージ(次ページ)に合致し、海外展開のための技術・製品・サービス(プロトタイプ含む)を有していること。
- 3. 既にトラクションがあること。また、Deeptech等の場合はPoC等の実績があること。
- 4. 日本国内に活動拠点を有するスタートアップであること
- 5. プログラム参加に当たって英語対応ができ、海外展開を継続して行うための組織体制が整備されていること。
- 6. 事業成果把握のために事務局が行うアンケートを通じて、海外展開に繋がる商談成約(業務提携、資金調達等)およびその見込みについて報告し、事業成果普及に協力できること。

また、以下のいずれも満たす方とします。

- ①訴訟や法令順守上の問題を抱えている者ではないこと。
- ②応募者および所属機関の役員が、暴力団等の反社会的勢力でないこと、反社会的勢力との関係を有しないこと、および、反社会的勢力から出資等の資金提供を受けていないこと。
- ③公序良俗に問題のある事業に係る応募でないこと。
- ④公的な資金の使途として社会通念上、不適切であると判断される事業(風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律(昭和 23年法律第121号)第2条に規定する風俗営業等)に係る応募でないこと。

APPLICATION

ジャパンパビリオン ターゲット業種・ステージ



【業種】ディープテック、AI、先端素材分野、ソーシャルビジネス等

【ステージ】アーリー、ミドルステージ (プレシリーズA~シリーズB程度)



(参考)2025年ビバテクノロジー展示会テーマ

- Artificial Intelligence
- Cybersecurity & Quantum Computing
- Sustainability, Climate & Mobility
- Health & Longevity
- Work Reimagined
- Creative Industries & Gaming
- Culture & Lifestyle
- Ethics, Privacy & Governance

APPLICATION

プログラムへの応募方法



◆STEP1 エントリーフォーム入力

応募資格をご確認の上で、以下のフォームにご入力ください。

応募フォーム

- ※ジェトロのイベント/サービスを初めてご利用される方は「お客様情報」の登録が必要になりますので、
- 登録後にフォームの入力をお願いします。
- ※ショートビデオでは1~2分程度で出展理由・出展への熱意等を英語でお答えください。
- ※回答が完了すると、【JETRO】VIVA TECHNOLOGY 2025イベント申し込み受付完了のお知らせ のタイトルのメールが届きます。

◆STEP2 企業ロゴ・ピッチ資料(英語)のアップロード

以下内容をご確認の上で、①企業ロゴ②ピッチ資料をリンクよりアップロードください。

https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ivd/vvt2025

- ※ファイル容量(各上限10MB)の関係でアップロードが難しい場合は、
- su-program@jetro.go.jp(スタートアップ課 鈴木・迫田)までメールでご送付ください。
- ※ご記入いただきましたお客様情報は、見本市運営および関連情報の提供のために利用いたします。円滑な事業運営のため、
- ご提供いただく情報をジェトロが主催者や指定した業務委託先企業に提供することがありますので予めご了承ください。
- ※ピッチデック内で8頁記載・審査基準の内容がわかることが好ましいです。

締切:4月7日(月) 12時00分(JST)

注意事項(出展キャンセル等)



DISCLAIMERS

参加者の自己都合によるキャンセルは、一切、認められません。採択通知送付後のキャンセルが発生した場合は、ジェトロが参加準備に要した費用の一部をご負担いただく場合がございます。

◆留意事項

- ジェトロは、展示会主催者による会期の変更・開催の中止、戦争、情勢不安、天災、感染症、その他特別な事情により、ジェトロの判断で本事業実施を見合わせることがあることを予めご了承ください。また、ジェトロが本事業を変更・中止したことや、ジェトロが提供した支援により直接・間接にかかわらず生じた結果について、参加者及び関係者の本展示会への参加のために支出した費用や関連する航空券代等のキャンセル料を含むその他の経費・損失及び損害は一切補償しないことをご承知おきください。
- 出品に係る規則は、本募集要項および「海外見本市出品要綱」 (https://www.jetro.go.jp/newsletter/ivd/2023/exhibition_youkou.pdf) によるものとします。 募集要項記載内容と海外見本市出品要綱の内容が異なる場合は、募集要項を優先します。
- 本募集要項記載の応募資格および「海外見本市出品要綱」に同意いただく必要があります。
- エントリーいただいた内容について、ジェトロより確認させていただく場合があります。
- 参加はジェトロが参加者として適当であると承認することを要件とします。ジェトロは、参加者が参加者の資格を有しないことが判明した場合、参加の承諾、取り決めをしたときも含めて何時でも、それらを無効とすることができます。この場合、参加者は、参加の無効に起因し又は関連して生じた如何なる損害についてもジェトロにこれを賠償請求できないものとします。
- 提供頂いた個人情報は事業実施のため、ジェトロが契約するアクセラレーター等の事業関係者に提供する場合がございます。
- ブースは出品者に対して与えられるものであり、同社の製品サービスのプロモーション用途として異なる企業ら複数社で利用することはできません。 自社ブースの転貸、売買、交換、譲渡はできません。
- ブース位置は、出品物や業種等を考慮し、確保できたスペース内で展示構成を配慮しつつ、ジェトロが決定します。 現地への 出品物輸送、展示会場内の搬出入は全て出品者の責任において実施願います。

注意事項(出展キャンセル等)



DISCLAIMERS

- 外国為替および外国貿易法等、国内法令に定めのある出品物の出品については、出品者の責任において事前に許可等を取得願います。(経済産業省安全保障貿易管理:https://www.meti.go.jp/policy/anpo/index.html)
- 会期中、会場内で展示物、その他の物品を即売することは禁止します。
- ジェトロでは、展示物等の知的財産権に係るトラブルが発生した場合、一切責任を負いません。必要に応じて自己の責任及び経費負担の下、事前に保護対策を行って下さい。
- ジェトロの責任に帰すことのできない事由による出品者と商談相手のトラブルについては、一切責任を負いません。本見本市の実施についてプレスリリースを行い企業情報、出品物の情報が公開される場合がございます。予めご了承ください。
- ブースの装飾および施工はジェトロ指定業者が、出品物の展示・陳列は出品者が行いますが、出品物の展示方法については、見本市主催者の規定もしくはジェトロの指示に基づき修正いただく場合もあります。
- 参加者には、ジェトロの「反社会的勢力への対応に関する規程」第2条(下記URL参照)で定義する反社会的勢力に該当せず、かつ、それらと 関係を有しないことを確約いただきます。
- (https://www.jetro.go.jp/ext_images/disclosure/antisocial/hansyakai-taiokitei.pdf)
- 該当することが判明した場合、ジェトロは当該出品者の本見本市への出品を無効とします。参加者は、参加の無効に起因し又は関連して生じた如何なる損害についてもジェトロにこれを賠償請求できないものとします。
- 事業成果把握のために、ジェトロが実施するアンケート等には必ずご回答ください。支援期間中および支援終了後に関わらず、商談の成約、資金調達の成功、IPO(株式公開)等、ビジネスに進展があった場合は報告していただきます。加えて、支援期間中および支援終了後一定期間(5年程度)についても、進捗状況等を報告していただきます。
- 報告いただいた内容や、本事業から得られた成果内容は、お断りの上、本事業の成果普及の一助とするため、セミナーやWEBサイト、報告書等 各種手法により、企業名を含めた事業成果報告およびジェトロの広報活動に利用させていただく場合がございます。
- 本事業の成果普及および情報発信のため参加者を含む写真、インタビュー動画等を撮影することがあります。これらにご協力いただくとともに、 肖像利用の了承をいただきます。
- 本プログラム選考通過時は、ジェトロは広報媒体にて会社名・会社ロゴ等を掲載させていただきますので、あらかじめご了承ください。

Contact



お問い合わせ先

ジェトロ・スタートアップ課 (担当:鈴木・迫田)

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル

E-mail: su-program@jetro.go.jp



